

広島西医療センター 臨床実習Ⅱ シラバス

【病院および当院実習の特徴】

当院は平成 16 年 4 月に独立行政法人化された旧国立大竹病院と旧国立療養所原病院が統合・合併され、平成 17 年 7 月に独立行政法人国立病院機構 広島西医療センターとして発足した。

当院の最大の特徴は、旧国立大竹病院という地域の急性期医療を担う病院と、重度心身障がい児・者 および神経・筋難病などの政策医療を含む慢性期医療を担う旧国立療養所原病院の機能が統合され、この両者が両輪となって同時に運営されている点である。

当院は一般病床 440 床を有する地域基幹病院であり、内科、外科などの診療科以外に、血液内科、認知機能疾患科など、他院ではあまり見られない診療科を含む 22 標榜科を有する点も大きな特徴である。

さらに当院は近隣の離島である阿多田島診療所のへき地支援病院であり、地域の医療機関との結びつきも強い上、日本最古のコンビナートの中心である三菱ケミカルでの産業医の実習も可能である。

従って当院での実習は、上記の様々な医療を短期間で経験できる事が最大の特徴と考える。

【実習体制】

- 1) 実習期間は 1 期間 「2 週間（10 日間）」とする
- 2) 実習人数は 1 期間 「最大 6 人（男性 3 人・女性 3 人）まで」とする
- 3) 実習は患者および診療に配慮し「1 グループ最大 3 名（1 期間 6 人の場合、3 人×2 グループ）」とし、各グループごとに実習診療科の順番を変えたスケジュールに従って実習を行う。
- 4) 実習内容はオリエンテーション時に配布する電子ファイル（Word、Excel 形式）のポートフォリオに記入する。
（極力個人 PC を持参の事。少数であれば PC の貸し出しも可であるが、台数に限りがあるため要事前連絡。）

【一般目標 (GIO)】

良医に求められる基本的姿勢である多角的な視点で広い視野を持って他者を理解し、相手の立場になって考えることが出来るようになるため、医療が実践されている現場を体験することにより、医療業務の内容と相互協力の重要性を理解し、現場の雰囲気と患者および医療スタッフの心情を感じ、今後の全人的医療の実践に役立てる。

【行動目標 (SBOs)】

- 1) 全科：患者に不安を与えない面接と、適切な病歴聴取を行える。
- 2) 全科：聴取した病歴に基づき、診断に必要な診察手技、検査の種類を述べる事が出来る。
- 3) 全科：指導医が提出した検査結果に矛盾しない疾患を3つ以上述べる事が出来る。
- 4) 全科：電子カルテ上の模擬患者で、POSによる診療録記載を正しく行える。
- 5) 血液内科：血球数の異常を有する患者に対し、鑑別診断を考慮に入れた病歴聴取が出来る。
- 6) 循環器内科：指導医が行う心臓カテーテル検査の際、モニター画像より血管解剖を述べる事が出来る。
- 7) 脳神経内科：神経学的所見を得るために必要な非侵襲的な検査手技を5つ以上行う事が出来る。
- 8) 消化器内科：指導医が行う内視鏡画像の所見を勘案し、画像に矛盾しない疾患を2つ以上述べる事が出来る。
- 9) 腎臓内科：血液透析もしくは腹膜透析が必要となる疾患の経過を述べる事が出来る。
- 10) 総合診療科：指導医の行う外来診察に同席し、診断に必要なと思われる検査の種類を述べる事が出来る。
- 11) 専門小児科：重症心身障がい児・者の発症原因を3つ以上述べる事が出来る。
- 12) 外科：正確な手順での手洗いが出来る。
- 13) 整形外科：上下肢の骨折に関し、発生機序を述べる事が出来る。
- 14) 泌尿器科：内視鏡下手術において第二助手をつとめる事が出来る。
- 15) 地域医療：離島診療所（阿多田島）での外来診察を見学後、地域住民にとっての同所の必要性を列記する事が出来る。
- 16) 地域医療：山下ケアクリニックでの外来診察を見学後、在宅医療（予防医療を含む）の必要性を列記する事が出来る。

【方略 (LS)】

- 1) SBO が認知・情意・精神運動のいずれの領域であっても、指導医の指示に従っての OJT (On-the-Job Training) を基本とする。
- 2) 認知領域の SBOs については、指導医によるミニ・レクチャーも行う
- 3) 情意領域の SBOs については、実習者間でのグループ討議も併用する
[SBOs 1)、2)、4)、5) など]

【評価 (EV)】

- 1) 形成的評価を行う。
- 2) 評価法は、上記行動目標 (SBOs) ごとに 5 段階の評価点を設定し、それぞれについての自己評価と、各指導責任者による評価を記入する。(資料 1)
- 3) 実習者は自己評価と指導責任者の評価を比較し、乖離のある項目について指導責任者に内容を確認の上、原因を自己分析する。
- 4) 各行動目標の指導医評価点数 (1~5 点、全 16 項目で計 80 点満点) を合計し、56 点 (行動目標達成率 70%) 以上で実習修了とする。
- 5) 上記目標に到達出来なかった場合、実習終了後に当院研修責任者 (統括診療部長 新甲) 指示の項目についてレポートを提出し、実習修了とする事が出来る。

【指導責任者】

担当指導医	指導科	職位	備考
奥谷 卓也	実習統括	院長	広島大学臨床教授
新甲 靖	実習責任者	副院長	広島大学臨床教授
浅野 耕助	泌尿器科	統括診療部長	
下村 壮司	血液内科	臨床研究部長	広島大学客員教授
河原 信彦	専門小児科	診療部長	
藤原 仁	循環器内科	診療部長	
渡邊 千種	脳神経内科	部長	広島大学臨床教授
藤堂 祐子	消化器内科	部長	
嶋谷 邦彦	外科	部長	
永田 義彦	整形外科	医長	
生田 卓也	総合診療内科	医長	
倉恒 正利	腎臓内科	医長	
林 重三	阿多田診療所	所長	(実習協力施設)
山下 久幾	山下ケアクリニック	院長	(実習協力施設)

【2週間のスケジュール（例）】

第1週目

曜日	午前（10:00～12:00）		午後（13:00～17:00）	
	実習内容	担当者	実習内容	担当者
月	オリエンテーション	奥谷院長 新甲研修責任者	院内 施設見学 ポートフォリオ記入	新甲研修責任者
火	消化器科 病棟実習	藤堂部長	消化管内視鏡 見学 ポートフォリオ記入	藤堂部長
水	循環器科 病棟実習	藤原診療部長	心臓カテーテル 見学 ポートフォリオ記入	藤原診療部長
木	総合診療科 外来実習	生田医長	腎臓内科 病棟実習 ポートフォリオ記入	倉恒医師
金	血液内科 外来実習	下村臨床研究 部長	血液内科 病棟実習 ポートフォリオ記入	下村臨床研究 部長

第2週目

曜日	午前（10:00～12:00）		午後（13:00～17:00）	
	実習内容	担当者	実習内容	担当者
月	専門小児科 病棟実習	河原診療部長	外科 病棟実習 ポートフォリオ記入	嶋谷部長
火	地域医療実習 しまだファミリー クリニック 見学	山下久幾先生	泌尿器科手術・病棟 ポートフォリオ記入	浅野統括診療部長
水	神経内科 外来実習	渡邊部長	神経内科 病棟実習 ポートフォリオ記入	渡邊部長
木	地域医療実習 阿多田島診療所 見学	林重三先生	整形外科 手術見学 ポートフォリオ記入	永田医長
金	予備時間		研修総括 全体評価	奥谷院長 新甲研修責任者

【実習に関する注意事項】

- 1) 実習（見学）当日は10：00頃に新外来棟正面の「受付付近」までお越し下さい。
その付近まで来られたら、下記 新甲までご連絡下さい。
新甲または代理の者が迎えに行きます。
- 2) 白衣を準備してください。
- 3) サンドル、スリッパは不可とします。（スニーカーは可）
- 4) 車で来られる方は第1または第2駐車場に留め、帰りに駐車券（無料）を受け取るようにしてください。
電車で来られる方は、山陽本線玖波駅（大竹駅1つ手前、快速は留まりません。）下車、徒歩7分です。（地図参照）
- 5) 病院敷地内禁煙です。
- 6) 実習中宿泊を希望される方は、2週間前までに下記新甲までメールでご連絡下さい。



もし、実習に関してわからないことなどありましたら、下記までご連絡下さい。

連絡先：〒739-0696 広島県大竹市玖波4-1-1

広島西医療センター 病院代表：0827-57-7151

副院長 新甲 靖（研修責任者）

shinko.yasushi.mf@mail.hosp.go.jp

【実習中の宿泊について】

- 1) 基本的に「通い」での実習も十分可能である
(当院医師の8割以上が広島市内から通勤している)
- 2) 宿泊での実習も可能である
(**宿泊希望の場合は、実習2週間前までに学生代表者が新甲にメールで連絡**)
- 3) 宿泊には当院研修医官舎(3LDK×2、男性用1、女性用1、平成17築)を無償で提供
(自動車で来院の場合、駐車場も無償で提供可能)
- 4) 官舎外観および間取り



- ・ バス(自動給湯)、トイレ、冷暖房完備
- ・ テレビ、洗濯機、冷蔵庫、電子レンジ、ガスコンロ 設置済
(ただし、鍋等の調理器具や食器はなし)、希望あれば電気ポット貸出可能
- ・ 寝具、タオルは当方で提供
- ・ 洗面道具(歯ブラシ・歯磨き・化粧品等)、シャンプー・ボディーソープ、ドライヤー等、個人に必要な物品は各自準備の事
- ・ 院内はネット完備、医局内に実習生も使用可能なPCあり
- ・ 官舎でのネット環境が必要な場合は、携帯テザリング・ポケットWiFiルーター等を各自準備の事

【実習中の飲食について】

- ・ 昼食は当院で食事を準備
- ・ 朝食、夕食は基本的に各自で準備の事
(週に2回程度弁当付き薬品説明会があり、実習生も参加可能)
- ・ 院内の飲食施設は「サンヒトリ」「院内コンビニ」(営業時間：8:30～18:00)
- ・ 徒歩圏内にコンビニは2店(セブン・イレブン、ヤマザキ・デイリーストア)
- ・ 大型スーパー(ゆめタウン大竹店)まで病院から1.5km
- ・ 飲食店は車で5分～10分圏内、2号線沿いに多数あり

(平成25年09月30日作成 Ver. 1.00 作成者：新甲 靖)

(平成26年11月04日修正 Ver. 1.01 修正者：新甲 靖)

(平成27年09月28日修正 Ver. 1.02 修正者：新甲 靖)

(平成28年09月23日修正 Ver. 1.03 修正者：新甲 靖)

(平成29年10月06日修正 Ver. 1.04 修正者：新甲 靖)

(平成30年07月20日修正 Ver. 1.05 修正者：新甲 靖)

(令和01年11月12日修正 Ver. 1.06 修正者：新甲 靖)